



杉並・中野・渋谷第20回多喜二祭で記念講演する不破哲三氏



№405

編集発行人 針谷宏一
治安維持法犠牲者
国家賠償要求同盟

〒113-0034 東京都
文京区湯島2-4-4
平和と労働センター・全労連会館

電話 03(5842)6461
FAX 03(5842)6462
<http://www17.plala.or.jp/chian>
定価 50円

同盟40周年の春

春に先がけて、山口県の田熊真澄さんの訃報が届きました。田熊さんは四・一六弾圧事件犠牲者の一人。当時前年の三・一五大弾圧の犠牲者とともに「法廷闘争委員」として活躍され、市川正一さんが日本共産党の創立の意義とそれまでのたたかいの正当性を堂々と主張した歴史的法廷闘争を支えました。海の向こうのオーストラリアでは、去年十一月の総選挙の結果新しい政治プロセスが生まれ、労働党ラッド首相は約一世紀にわたる先住民アボリジニへの人権じゅうりん政策を深く反省して、公式に謝罪しました。

二一世紀、世界の五大大陸、七つの海の随所で国民が統一して声をあげ、国民本位の政治が実現しています。世界の流れの中で日本でも、国民本位の政治に転換させようではありませんか。同盟創立四〇周年の春、多喜二祭も全国的に成功し、映画「母べえ」も、観客百万人を超えました。犠牲者への謝罪と賠償の実現もいよいよ明日ではおそすぎる段階となりました。恒例の国会請願も五月十三日に決まりました。ことしこそ広く国民の支持を集め五〇万署名を実現しましょう。請願行動も全国会議員を対象としながらも、当面、参議院の過半数をめざすのも新機軸と思われまます。

国民の理解と関心の深まる中、同盟運動の高まりが期待されている春です。

主 な 記 事

- 同盟創立四〇周年を迎えて / 神戸 照
- 同盟四〇周年の記念事業計画
- 3・15大弾圧、多喜二没75周年、各地の取り組み
- 顕彰碑 / 松岡辰雄
- 時の焦点 / アボリジニ
- 抵抗の群像 / 河野通孝
- 同盟歌壇 / 碓田のぼる選
- 書棚 / 私たちはいかに『蟹工船』を読んだか

7 7 6 5 5 4 3 2

「ふたたび戦争と暗黒政治は許さない」
全同盟員が国賠署名用紙を持って訴えましょう

同盟創立四〇周年をむかえて

会長代行 神戸 照

同盟員の皆さん

ことし三月十五日は同盟の創立四〇周年です。

ことしこそ五〇万署名と会員一万六千人の組織確立をめざして、いま全国で奮闘中です。すでに三月十五日までに目標の五〇%を突破し前進している県本部もありますが、全体としてみると活動は大きくたちおくれであり、目標達成はこれからの奮闘にかかっています。

悪法・治安維持法については昨年あたりからテレビ・ドラマや各地の多喜二祭、映画、ビデオなどを通じて茶の間の話題にもなっています。とくに映



画「母べえ」を観た人たちは、強烈な印象をつけています。

「戦争中にあんな苛酷な生活があつたのか」とはじめて暗黒政治を知った人々の感想とともに、「もうこんな時代を許してはならない」と声をあげる人も増えていきます。中央本部には

「映画『母べえ』を観て同盟に入会せねば」といつて入会を申し込んできています。これらの気持ちにこたえる運動を推進しているのが同盟の役割なのです。

同盟員の皆さん

全同盟員が署名用紙を持って「侵略戦争と暗黒政治を許さない」運動を広げましょう。また大衆団体への要請も、今までの

枠をこえて訴えていきましょう。同盟創立四〇周年を迎える

ことし、各都道府県・支部も二〇周年、三〇周年を迎えていま

す。創立時から現在までの活動をふりかえりながら、これまでの情勢の発展と活動を点検し、今日の情勢にこたえる目標を立てて奮闘しましょう。

治安維持法によつて弾圧された人々が、平和を口には出せなかつた多くの人に代わつて主張してきたように、いまの時代、情勢の混乱にとまどう人々に、確かな抵抗の歴史の真実を伝え、戦後補償実現の先頭に立つことが同盟に求められていることを自覚し奮闘しましょう。

さきの参議院選挙で与野党逆転の状況にこたえ、参院での紹介議員多数派をめざし署名と要請行動をつよめましょう。私たち同盟はまた、在日米軍基地強化反対、「9条の会」や「新しい政治をめざす」国民的要求と連帯し、国民多数派への先頭に立ちましょう。

創立四〇周年にあたり、同盟の歴史をきづいてきた先輩たちの意志をうけつぎ、同盟運動のさらなる発展へ団結を固めましょう。



多喜二忌が過ぎ、三月も間近かの日、宇治山宣会の会報「山宣」13号が届く。07年の生誕一八八年

の多彩な行事を報告する同誌に圧倒される思いでページをめくった

▼目をみはつたのは、研究者本庄豊さんが昨年十月長野山宣会主催の「山宣記念碑再建三周年記念」

におこなつた記念講演の記事▼演題は「山宣を殺した男―黒田保久

二と黒幕某」とそのものズバリ。

戦後黒田が死を前に洩らした、戦後代議士になつた「えらい人」

その某の実名を明らかにしたのだ▼「一同：固唾を呑んで聞きいつ

ていました」との記事にさもありなんと私も興奮。支配階級が闇から闇へ葬り去ろうとする歴史の真

実は、人民の側に立つ研究の前にいつかは明るみにひき出されるの

か！と▼しかしこの「えらい人」は当時警視庁官房主事、映画「武

器なき斗い」の場面を回想しながら、もつと上の「えらい人たち」

の密議があつたのでは、などと思

いめぐらすことしきり。(巽)

同盟創立四〇周年を記念する事業計画

『抵抗の群像』第一、二集の発行

治安維持法犠牲者と語るつどい

「同盟四〇年のあゆみ」年表」発行など

治安維持法犠牲者にたいする国の謝罪と賠償を求めて、毎年国会請願署名活動を続けてきて四〇年、その犠牲者も今では百数十人です。

「治安維持法犠牲者と語るつどい」

日時 四月十三日(日)午後

一時三〇分～四時まで

場所 全労連会館(東京)二階

「9条世界会議」の成功を

「同盟主催のワークショップも開催」

この間国会では民主、共産、社会民主各党を中心に紹介議員も増えつつあり、署名数も累計七万余。『憲法九条を守れ』『再び戦争と暗黒政治を許さない』という声は、今や国民的世論になるつつとしています。

「9条世界会議」が五月四日

「六日幕張メッセを皮切りに、大阪、仙台、広島各地で開催されます。

一日目は、七千人規模の全体集会を開催、マイレッド・マグワイアさん(ノーベル平和賞受賞)、コーラ・ワイズさん(国際平和ビュロー元会長)が基調講演。

二日目は、様々なテーマのシンポジウム・パネルディスカッション・

ホール(一五〇人収容)

企画 犠牲者は現在十数人の出席を予定しており、それぞれから戦前の闘いと弾圧体験を聞く。

参加者 主に首都圏から各団体・個人によびかける。また衆参の紹介議員、マスコミ関係記者。

終了後、宿泊ホテルで夕食懇談会。翌日、希望者は「日本共産党本部」建物の見学、党幹部との懇談など予定。

ワークショップが開催されます。

治安維持法国賠同盟は映画「時代を撃て・多喜二」製作委員会と共同で「9条世界会議」の成功に貢献するため自主企画・ワークショップ「戦争と弾圧は手をつないでやってくる」(五日午後16時～18時30分)を開催します。

基調講演は荻野富士夫さん(小樽商大教授)。最近の言論弾圧事件の当事者、治安維持法犠牲者、自衛隊保安隊情報活動被害者等から活発な発言を予定。参加入場券は両日とも前売券

一〇〇〇円(当日券一五〇〇円)、入場券は同盟本部にあります。

国会請願の日程決まる

五月十三日(火)午前11時
衆議院第一議員会館会議室

例年の国会請願の日程が決まりました。すでに署名目標達成の県もありますが、残された二カ月間、全国五〇万署名の成功へ、全会員の底力を発揮して取り組みを強めましょう。

会員の25%が購読(香川)

「治安維持法と現代」二〇〇八年春季号と秋季号は同盟創立四〇周年記念号として発行。

「一人で読むのはもったいない」

「治安維持法と今の情勢について他誌にはない寄稿や資料が魅力」「歴史認識として憲法を深く学べる」などの声が寄せられています。支部学習会に最適です。香川県では現在、会員の二五%が購入していますが、もっと多くの会員が読み、周りの人にも普及しましょう。

(「不屈」香川県版〇八年二月号より)

『抵抗の群像』第一集

3月15日発行 第二集続刊

8面参照

「同盟四〇年のあゆみ」年表」発行予定。

3・15弾圧80周年 多喜二没75周年 各地で多彩な取り組み

実行委員会

「母べえ」一五〇枚

〔千葉〕

「母べえ」一〇〇枚

〔埼玉〕

「戦争と治安維持法をふまえて戦後の日本を見る」4月6日(日)午後1時30分、浦和駅東口パルコ10階 講演・吉岡吉典(元参院議員)

〔東京〕

第20回多喜二祭 2月26日(火)午後6時杉並公会堂 講演・不破哲三氏、朗読・鈴木瑞穂氏、ピアノ・村上弦一郎 主催実行委員会、二二〇〇人

「母べえ」七〇〇枚

〔神奈川〕

七沢多喜二祭 2月10日(木)午後1時30分、伊勢原市民文化会館、講演・島村輝、映画「赤貧洗うがごとき」を上映、四五〇人

「母べえ」一六〇枚

〔静岡〕

「小林多喜二を偲ぶ集い」2月20日(水)午後6時より、映画「時代を撃て!多喜二」「蟹工船」、日本共産党富士宮市委員会事務所

〔和歌山〕

「3・15、4・16大弾圧記念のつどい」講演・佐藤圭子(大阪民主新報編集長・シンガーソングライター)「多喜二が愛した音楽」を制作、4月6日(日)午後1時、和歌山市勤労総合センター、主催実行委員会

「母べえ」日高支部一〇〇枚

〔鳥取〕

3・15弾圧80周年記念「米村健夫夫妻を語り、元日赤従軍看護婦上田政子さんから聞く南京大虐殺」4月上旬米子市予定

映画「武器なき闘い」と講演「山宣のデスマスク絵・大月源二と橋浦泰雄のこと」蓮佛亨 5月17日午後一時、鳥取市わらべ館

「母べえ」今後映画を観た人たちと「語る会」相談中

〔兵庫〕

「兵庫小林多喜二没後75周年記念集会」2月23日(土)、神戸生田文化会館、記念講演・新船海三郎、うた・ケイ・シュガー、詩吟・平島教子氏ほか、一五〇人

「母べえ」一四〇枚

〔広島〕

「現代の視点から多喜二を読む」

講師・村中好穂 短歌・シナリオ朗読 ビデオ上映 実行委員会 3月9日(日)午後1時30分、広島市社会福祉センター

「母べえ」一〇〇枚

〔高知〕

「同盟創立四〇周年・榎村浩没後70周年記念行事」映画「人間の骨」(榎村の青春を描いた小説の映画化)7月4・6日

「母べえ」五〇枚 「映画を見て感激し、署名を取って支部に届けてくれた」

〔福岡〕

「3・15大弾圧80周年を考える集い」3月15日(土)午後1時、福岡市民福祉プラザ ビデオ「燃やしつつけた炎」、講演「福岡地方における戦前の大弾圧」講師・大滝一(歴史教育者協議会会員・同盟福岡支部理事)ほか

これらの取り組みの中で、同盟空白の京築地区で会員八人と署名三〇筆、募金一万円、川口伊智子県本部副会長は、犀川町と協力し署名四〇〇筆を集めました

〔鹿児島〕

「母べえ」六〇枚

「池田勇作と郁の生涯」3月15日(土)午後1時、こびあホール 講演・松本善明(元衆院議員) 主催

〔山形〕

「母べえ」一〇〇枚

3・15、多喜二祭「蟹工船」鑑賞会、同盟塩釜支部 五〇人
「現代に生かす宮城の戦前史を学ぶ」3・15、4・16を中心に
講師・本田勝利(元日本共産党宮城県委員長)、4月19日(土)午後2時より、塩釜市公民館

〔宮城〕

市川溪二(青森文学会同人)。
「母べえ」五〇枚 感動し涙した。二日間、映画を観た人々に入会を訴え、十一人が入会

〔青森〕

「3・15、4・16大弾圧記念の集い」4月19日(土)午後1時、青森市文化会館 ビデオ「時代を撃て!多喜二」上映、講演「多喜二文学の今日性を考える」講師・

顕彰碑 探訪

歌人で労農運動の指導者 松岡辰雄

松岡辰雄は一九〇四年青森市で父豊作母たまの次男として誕生。

二〇年高等三年卒業後国鉄に就職。その頃から文学に興味を抱き始める十八歳の時、沖仲仕の親方であった父が破傷風で急死。二十一歳の時車掌勤務中機関車の火の粉が左目に入り、青森駅改札係となる。

二五年の二十二歳の時、全日本鉄道従業員組合青森支部を結成し書記長となる。同時に青森合同労働組合結成に参加。松岡は父が怪我で死んだ時、自分が勤務中怪我の時も何の補償もないのに疑問を感じていた。

その後当局は組合幹部三名を解雇し警察と連絡をとり、不穏分子



松岡辰雄

調査を始める。組合は二百人集まって大会を開き、松岡は首切り反対の報告をする。二十四歳であった。集会後、青森駅長福富孝矢から不当幇助される。二八年普通選挙第一回総選挙の演説会を聞くが警察に解散され、同志数人と検挙される。二十歳の時、治安維持法違反で一・二審懲役五年の判決、上告棄却され青森刑務所に盟友大沢、堀江等と服役させられるが四年目病氣仮釈放される。三六年松岡十三歳で中村いと結婚。三八年長女四一年次女が生まれる。太平洋戦争勃発。翌年病氣再発し咯血、腸チフスの疑いで入院。以後闘病生活。この間地方誌「黎明」、「座標」に毎月短歌を発表し、三八年改造社刊「新万葉集」に獄中歌五首掲載される。五五年八月二十三日五十三歳で死去。七一年八月の十七回忌に青森浅虫に「餓うともこの信念にそむかれ今あかか」と燃ゆる夕空」の歌碑を建立する。

(同盟青森県本部 野村昭俊)

北の日本が真冬ならば南のオーストラリアは真夏。自然の地理のあべこべの移ろいに似てか、「政治と人権」についても、まったく逆のことが起きています。

日本では駐留米兵の女子中学生やフィリピン女性への暴行事件、オーストラリアでは先住民

アボリジニ差別政策に政府の公式謝罪。

アボリジニはイギリス植民地時代の二〇世紀初めに

約百万人生存していましたが、劣悪な環境に置かれたうえ居住地や職業も制限され、「白人化政策」として

子どもたち十万人が親たちから強制隔離されて施設に収容されました。生まれて間もないの拉致、親子永久の生き別れを余儀なくされたのです。「盗まれた世代」といわれ、先住民の怨念はつのりました。

この強制隔離の「盗まれた世代」の政策は、一九七〇年ごろまで百年間も続き、人口は現在四六万人に半減、悪環境や虐待により平均

の政策は、一九七〇年ごろまで百年間も続き、人口は現在四六万人に半減、悪環境や虐待により平均

アボリジニの名誉回復

寿命が白人にくらべ十七年も短命となり、生存権まで侵害されてきたのです。

二〇〇八年二月十三日、労働党のラッド首相は「誇り高い人々と文化を侮辱し、おとしめたことをおわびする」との動議を議会に提出、全会一致で採択されました。

この日議会には先住民代表が約百人招かれ、議事堂周辺にはアボリジニ数千人が参集し、ラッド首相の「過去のあやまちを正し、歴史の新しいページをめくる時が来た。深い悲しみや苦しみ、喪失感を与えたことに深く謝罪する」発言に耳を傾けました。

謝罪に関連の国家補償問題は今後の課題となっています。

「百年目の名誉回復」となった契機は、二〇〇七年十一月のオーストラリア総選挙の結果。労働党が勝利しラッド政権が樹立して、イラク撤兵とともに公約したアボリジニ名誉回復の実行で、同国での新しい政治プロセスの幕開け。同盟運動にとっても、当面の総選挙の重さを痛感します。(二)

抵抗の群像



五〇名以上もいた抵抗の

群像」と河野通孝

『抵抗の群像』に宮崎は、「一人もいない、ほんとう？」と、問われショックを受けた。戦前に命がけて抵抗した先輩諸氏に申し訳ない、それだけではすまされない。日本の民主主義と戦争の歴史をどう語り継ぐかという問題と反省しこの一文を書いた。私が名前を知るだけでも県外での活動家を含めると五〇名を超えている。

東京・中央大で「社会科学研究会」に参加していた津曲武治が帰郷し、『新興教育』読者の小学校教員山元都星雄、横山巖小山光ら三名と知り合い、一九三二(昭和六)年七月十二日、「日南新興教育研究会」を発足させた。九州初の「新興教育研究会」の結成だった。それから八ヵ月後の三二年三月二〇日に

「教育労働者組合南九州支部」

を結成している。翌日の三月二日には二名が治安維持法違反で逮捕され、二九名が関係者として検挙され、一〇名の教師は非国民・国賊と非難されて県外、中国や朝鮮に追われた。この大弾圧は戦後五二年を経るまで埋もれ知られていなかった。

一九九七年治安維持法国際同盟の活動で県下最大の「反戦抵抗の歴史」が明らかにされた。

それに直接関連していない河野通孝は一九〇一(明治三四)年三月、東臼杵郡北方村(現延岡市)の槇峰三菱社(鉱山・従業員六六八名)のある村に生まれた。亜硫酸ガスで山は一木一草も生えない村、父は同鉱山工夫、母も同坑内労働者で長屋住い。小学校を終え叔父を頼って

上京、開成中学、青山学院英文科に学び、東京で代用教員をする一方、無産青年同盟に加盟し特高に監視されていた。

一九四一(昭和一六)年中等教員検定試験合格、監視が解かれ宮崎に帰郷、宮崎商業学校教諭に就職した。敗戦までの自由のない毎日の憂鬱から解放されるとすぐ戦前の体験を生かして活動を開始し、『全日本教員組合宮崎県支部設立趣意書』を作成。その裏面には「行動綱領案」や「規約案」「連絡先・宮崎市西丸山町 河野通孝」と記載し、教員組合結成の先頭に立った。

宮崎商業学校には河野以外に石橋基があり、二人で相談しながら労組結成と宮崎県で初めて開かれた日本共産党再建演説会(昭和二十一年一月)にとりくみ、県党創立に参加、県党建設に心血を注いだ。

それから四年後の一九四九(昭和二四)年一〇月レッドパージされたが屈することなく、病弱な奥さんと四人の子どもを抱え生活苦と闘いながら、平和運

動や松川事件など救援運動をつづけた。

一九五〇年代の左翼冒険主義の誤りを克服し、党の団結と統一を前進する闘いでも河野通孝は教条主義、官僚主義を批判し、実践でも県教育委員選挙、参院地方区選挙に立候補、民衆との結びつきを強める活動の先頭に立っていた。

こうした党の統一と団結、民主的党風の確立をすすめ、宮崎地区委員長に選ばれ、党の新たな前進をすすめた。

そのとき「地区党の統一に関する」という論文を発表している。また知識人河野通孝は学習を重視し自発性、自覚を基礎にした活動をいつも強調し、「五〇年問題」、スパイ事件もあつたが、戦前・戦時下の教訓を活かし、県庁所在地で共産党市議席空白を克服、さらに県議席を持つ土台をつくり、七五歳の生涯を終えるまで革命家の名譽を貫いた宮崎県の貴重な一人であった。(同盟宮崎県本部・児玉武夫、敬称略)

同盟歌壇

碓田のぼる選

東京都 若林 義文

少女暴行の解決策は米軍の撤去よりなく戦後断つべし

評 二月はじめ沖縄で起こった米軍兵士による少女暴行事件に対する本質を見つめる。

東京都 すゞ木すみ江

豊饒の力を秘めるか春浅き相模の海はにぶく光れり

評 「熱海のMOA美術館より見た海」との付記があった。海のもつ力への深い感動。

新潟県 加茂川ハル子

子らや老いの遊び憩いし跨線橋下粉雪舞いて寒雀群れる

評 あたたかな思い出をもつ跨線橋下の、ある日に出会った寒々しい風景をとらえる。

静岡県 江川 佐一

黙々と沖縄の牛糖黍を引き廻しゆく熱き眼をして

評 糖黍畑で働く牛の姿に沖縄の人びとを重ね、その眼の中に沖縄の現実を見る

福井県 元山章一郎

手袋に厚手のコートホッカイロ改憲阻止と駅頭に立つ

評 解説を必要としないほどよくわかる歌である。寒気とたたかいながらの宣伝行動である。

岐阜県 和田 昌三

寒空に九条の会の通信を配り帰れば妻茶を呉れる

評 寒い日の九条の会の活動も、妻が支えていてくれることに感謝の思いがにじむ。

和歌山県 中平 喜祥

ひこばえが黄に染まり田の面をおおいおりわが古里にひこばえはなし

評 ひこばえを見ながら、稲作も出来ずに荒れた古里の田圃を思い嘆くのである。

東京都 山崎 元

米兵の蛮行つづく沖縄に春ははるか基地あるかぎり

評 沖縄での米兵の少女暴行事件にたいする怒りを、心情深くとらえて歌っている。

書棚

『私たちはいかに「蟹工船」を読んだか』

白樺文学館多喜二ライブラリー発行 定価五〇〇円

「おい、地獄さ行くんだで！」
ではじまる小林多喜二の名作「蟹工船」がいま若者に愛読されている。

二月二〇日は多喜二が虐殺されて七五年。この時期に小樽商科大学と白樺文学館多喜二ライブラリーが共催して若者に『蟹工船』感想エッセーを募集した。本書は、このコンテストに応募してきた約一二〇点の作品の中から、優秀作一七篇を編んだエッセー集である。

選考委員の方も一様に驚いているが、今の若者が堂々と、しかも的確に七九年前に書かれたプロレタリア文学を論じていることに先ず驚かされる。一篇、二篇と読んでいくうちに、ぐい

ぐい引込まれる程の力作ぞろいである。



作品に共通していることは『蟹工船』の時代を現代として捉え、自分の生き方と重ねて考えていることである。大賞に輝いた山口さなえさんは「多喜二が生きた『蟹工船』の歴史」は世紀を越えて繰り返されているのに、彼らのようには立ち上がれないと思っている。この行き場のない感覚をどうしたらよいのだろうか。」と訴え、準大賞の神田ユウさんは、「微力ではあるが私の様な一高校生の意見でも『何かが変わってくるのではないか』とコンテストへの応募の動機を述べ、世の中に役立ちたいと語っている。

このエッセーを読み終えて、現代の若者の中に「多喜二が甦りつつある」ことに「日本の未来に明るい兆し」を感じている。そして、「『ん、もう一回だ!』そして、彼等は、立ち上がった。もう一度!」と『蟹工船』の終りの言葉が耳たぶを打つ。

(荘)

治安維持法下にたたかった抵抗の青春を収録

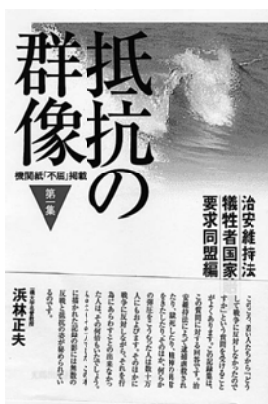


同盟創立四〇周年記念

『抵抗の群像』第一集

本紙で連載してきた「抵抗の群像」は、はや十五年を経過していきました。以前から「冊子にまとめしてほしい」という希望が数多く寄せられていましたが、このたび同盟創立四〇周年記念事業の一つとして、これまでの記録をまとめ、『抵抗の群像』第一集、第二集として発刊することとなりました。

第一集、第二集合わせて犠牲者一六〇人余、ほかに人名索引、治安維持法年表などを収録しています。ここに収録された人々は、戦争と暗黒政治のもとにあつて平和と



主権在民を求め命がけでたたかてきた抵抗と青春の記録です。この抵抗した人々のたたかいこそ、戦後日本の復興と戦争放棄を誓った新憲法実現の礎となったのです。

またこの記録は、同盟全都道府県の会員の草の根からの顕彰活動によるものです。その一つひとつの証言は、過去の侵略戦争と悪法・治安維持法弾圧に対する告発となり、再び戦争と暗黒政治を許してはならないという歴史の証言となるでしょう。

ふたたび戦争する国づくりを許すなど、いま「憲法九条を守る」国民的な広がりの中にあつて、歴史の証言者として同盟への期待が広がっています。本書の普及がその大いなる武器となることを願つてやみません。

予価 一五〇〇円。

訃報

田熊真澄さん(同盟顧問)

二月二日、自宅の庭先で仕事にとりかかる状況で急死されました。九九歳。四・一六弾圧で懲役三年六ヶ月の実刑。戦後は大和村議(現光市)九二歳で国連要請にも参加、同盟山口県本部会長。

寄贈図書

『革新京都の先駆者たち』

岡本康著 定価一八〇〇円

事務局 日誌

- 2月5日 安保破棄実委幹事会
- 2月14日 「不屈」編集会議
- 2月15日 9条世界会議実委
- 2月15日 中央組織担当者会議
- 2月18日 第61回解放運動無名戦士合葬追悼会実行委員会
- 2月21日 国際人権活動日本委員会代表者会議
- 2月25日 東京女性部「春を呼ぶつどい」
- 2月26日 多喜二祭(東京)
- 2月28日 国際女性デー中央大会実行委員会

【訂正】・二月号「同盟歌壇」元山章一郎さんの短歌に一字欠落。正文は「がん病めば薬害訴訟のなりゆきに原告団と心かかねつ」。

・同「書棚」文中「(一九四八年フランス憲法)」は(一八四八年)に訂正。・同6頁上段終りから4行目「錦織(獄死)」は「共產党オルグ」に訂正。

・新年号祝賀広告「西日本版」13頁「福岡県」に次の通り加筆します。

久留米第一法律事務所

弁護士 馬奈木昭雄
 弁護士 紫藤祐也
 弁護士 高橋康之
 久留米市東町一〇〇大和ビル2階
 〇九四二三八八〇五〇

福岡南法律事務所

弁護士 松島敏雅
 福岡市南区野間一〇一七
 野間リッツハイツ2階
 〇九二五五四七二二三
 〇九二五五四七二二三

(株)九州機関紙印刷所

北九州市八幡西区光明一七一一五
 〇九三二六〇二二四四六一
 FAX 〇九三二六〇二二四九四〇

弁護士 下東 信三

久留米市六ツ門町二一七
 赤司ビル2階
 〇九四二二三四一一〇一
 FAX 〇九四二二三四一一〇二